

薄くて軽量の太陽光パネル『HESTAソーラー』

電気代高騰に勝つ『HESTAソーラー』

エネルギーコスト対策が経営課題となるなか、電力を生み出すことでコストを抑える『HESTAソーラー』に注目が集まっている。

外部環境に左右されない
太陽光発電で安定経営

国際情勢の不安定化や資源価格の高騰を背景に、エネルギーコストの先行きは不透明な状況が続く。ガソリンや重油などの

価格の上昇に続き、電気料金のさらなる高騰や、ひっ迫も懸念されるなか、外部環境に左右されにくいエネルギー対策として、太陽光発電への関心が高まっている。その中でも(株)HESTA大倉

が展開する太陽光パネル『HESTAソーラー』は、ホール経営の攻めの節電対策として注目される製品だ。同社のシミュレーションでは、約1000台規模のホールで年間最大約730万円、中型店舗でも約460万円の電気代削減効果が見込まれている。



経営企画部広報課 白石マネージャー

備投資として安心感が高い。

同社経営企画部広報課の白石マネージャーは「平米あたりの発電効率が高く、日中の電力消費量が大きいパチンコホール様との相性は抜群です」と強調する。

同製品の特徴は、薄くて軽く、曲げられるパネル構造にある。従来の太陽光パネルは建物の耐荷重の問題で設置が難しいケースも多かったが、同製品は軽量設計により既存施設でも導入しやすい。壁面への施工も可能で、M&Aで取得した既存ホールでも設置しやすい点が強みだ。また、同社ならではの保証面も充実。製品保証12年、施工保証最長20年に加え、出力保証は25年と長期にわたる保証体制を整えており、長期運用を前提とする設

発電した電力を自家消費することで電気代を削減でき、コスト抑制と環境対応を同時に進めることができ、導入店舗数は右肩上がりの状況だ。経営を守るための「攻めの節電」として導入を是非検討していきたい。



〈マルハン小牧店〉の『HESTAソーラー』導入事例。屋上設置のほか、「薄い、軽い、曲がる」という唯一無二の製品特徴をいかし、壁面への設置も可能となっている。

